

議員任期後半議会人事決定

令和2年第1回愛西市議会臨時会が5月8日に開催されました。正副議長選挙や常任委員長等の選任、一部事務組合議会議員の選挙など議会人事に係る諸案件を決定しました。

議長 就任あいさつ



議長 島田 浩

市民の皆様には、日頃から市政並びに市議会活動にご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。このたび、5月8日開催の臨時会におきまして議員各位のご推挙により議長の要職につかせていただくこととなり、身に余る光栄と感激致すと同時にその責任の重さを痛感しているところでもあります。議長として不偏不党、公正かつ円滑な議会運営に全知全能を傾けて参る所存であります。

今日、少子高齢化の社会的構造の変化や益々厳しくなるであろう財政状況を鑑みますと、議会の果たす役割は大きく、より市民の負託に応える議会づくりが今後一層求められるものと思っております。住みよいまちづくり、住んでよかったと思うまちづくりに向け、行政と両輪となり、市民にわかりやすい開かれた議会を目指すとともに、市民に信頼される議会運営に努める決意であります。

今後ともより一層のお力添えを賜りますよう心からお願いを申し上げます。

副議長 就任あいさつ



副議長 神田 康史

コロナ禍で外出自粛・移動制限・学業の遅れ等々著しく日常生活に影響が出ております。

我が国の不透明な経済・財政状況や益々深刻化する少子高齢化、異常気象による予測不能な重大災害等々、この様な厳しい環境はわが市でも同様であり、議会は、市民の皆様と更なる強い関係を構築して、これら取組むべき様々な課題を乗り越えていかなければならないと思っております。

そのために今一度、議会とは何かの原点に帰り、議会の機能強化に努め、市民の皆様への負託に応えなければならぬと考えます。

浅学非才の身ながら、市民の皆様への応援を力に変えて、議長を支え一枚岩となって議員の皆様や行政の皆様のご指導、ご協力の下、誠心誠意努力して参りたいと思っております。

監査委員 就任あいさつ



監査委員 高松 幸雄

監査委員（制度）は、住民の福祉の増進と公正で合理的かつ効率的な行政運営を実現するため、地方公共団体の事務を監査し、また、その情報を市民の皆さんに提供することにより、行政に対する判断材料を提供し、理解を深めていただくため設けられています。

地方公共団体は、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げようという努力しなければなりません。市民の皆さまの貴重な税金が市民サービスの向上に向けて有効、適切に使われているかどうか、公正で合理的かつ効率的な行政が確保されているかどうかなどをチェックする監査の重要性は、増してきていると考えています。監査委員の果たすべき職務の重要性に鑑み、謙虚な姿勢と公正不偏な態度で、収入、支出、事務手続が正しく行われているかということをしっかり念頭に置いて監査し、使命感と責任感を持って監査委員としての職務に精励して参ります。